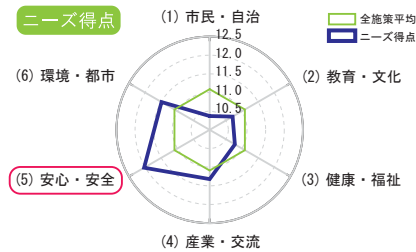
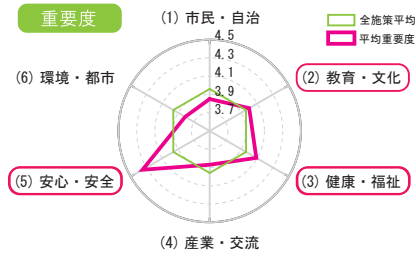
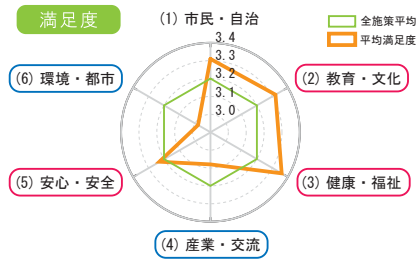


■ R1 年度 長浜市民満足度調査結果からみてわかること

- 満足度は、「教育・文化」や「健康・福祉」、「安心・安全」において高く、「産業・交流」や「環境・都市」において低くなっています。
- 重要度は、「教育・文化」や「健康・福祉」、「安心・安全」において高くなっており、各分野の施策に対しては一定の満足感を示しつつも、今後とも重要性が高いと考えていることがわかります。
- ニーズ得点は、「安心・安全」で高くなっており、重点的に政策を充実する必要性のある分野と考えられていることがわかります。

表 6 政策の満足度・重要度・ニーズ得点 (P2の表の再掲)

	満足度	重要度	ニーズ得点
全施策平均	3.20	3.96	11.09
(1) 住民・自治	3.31	3.85	10.37
(2) 教育・文化	3.32	4.00	10.71
(3) 健康・福祉	3.36	4.09	10.78
(4) 産業・交流	3.08	3.87	11.32
(5) 安心・安全	3.23	4.35	12.03
(6) 環境・都市	2.98	3.81	11.49



○今回 (R1) 調査の全施策の平均満足度、平均重要度、ニーズ得点を、H29 年度調査、H30 年度調査結果と比較しました。平均満足度、平均重要度は横ばい傾向にありますが、ニーズ得点は少しずつ高まる傾向にあり、施策の充実を望む市民意識が強まっていると考えられます。

表 平均満足度・平均重要度・ニーズ得点の経年変化

	R1	H30	H29
平均満足度	3.20	3.17	3.24
平均重要度	3.96	3.97	3.98
ニーズ得点	11.09	11.23	10.98

令和元年度 長浜市民満足度調査 調査結果

【概要版】

長浜市は平成29年3月に策定した「長浜市総合計画」において、10年後の「めざすまちの姿」を『新たな感性を生かし みんなで未来を創るまち 長浜』と定め、各政策・施策の取組を進めています。「めざすまちの姿」を実現するためには、市の現状と課題を踏まえ、市民と行政が協働し、総合計画を基に各政策・施策に取り組むことが必要です。そこで、今後の施策推進の基礎資料とするため、『長浜市民満足度調査』を実施しました。

■意識調査の概要

- 調査期間 : 令和元年7月4日(木)～7月19日(金)
- 調査対象者 : 18歳以上の長浜市民(住民基本台帳から各地域の人口割合に応じて無作為抽出)
- 調査票配布枚数 : 3,000件(1,500人×2調査票)
- 有効回収数 : 1,084件(回収率36.1%)内、インターネット回答76件
- 回答者属性 : 男性41.5%、女性52.8%、答えたくない0.9%、不明・無回答4.8%

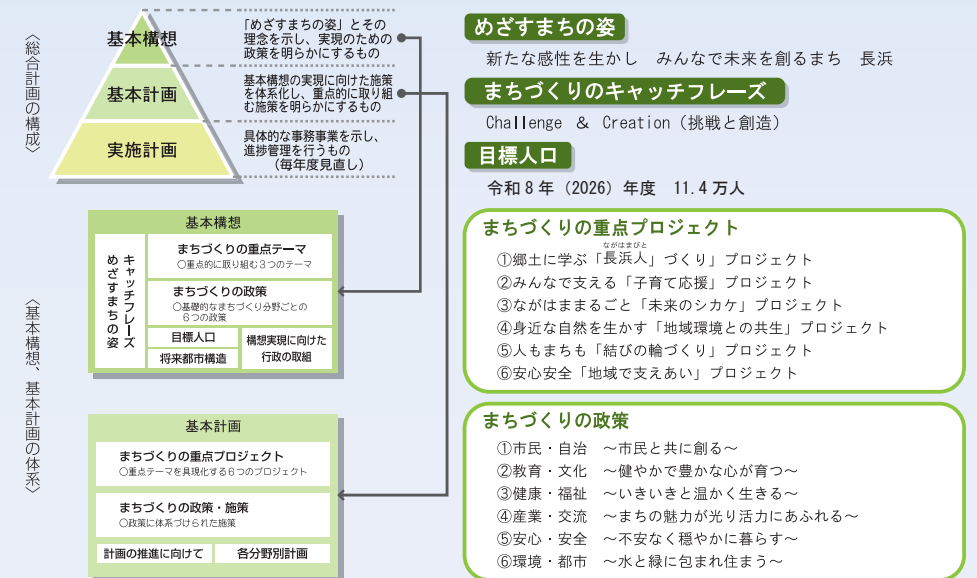
	回収数	割合(%)
男性	450	41.5
女性	572	52.8

	回収数	割合(%)
29歳以下	117	10.8
30～44歳	219	20.2
45～59歳	297	27.4
60～69歳	273	25.2
70歳以上	165	15.2

- 主な調査内容 : 1) 長浜市総合計画に定められた6政策55施策(集約)に対する満足度と重要度
2) 長浜市の住みよさ、3) 行政相談・窓口サービス、4) 運動やスポーツ
5) 情報サービスの利用状況、6) 情報通信の利活用
※この概要版では一部の結果のみを掲載しています。

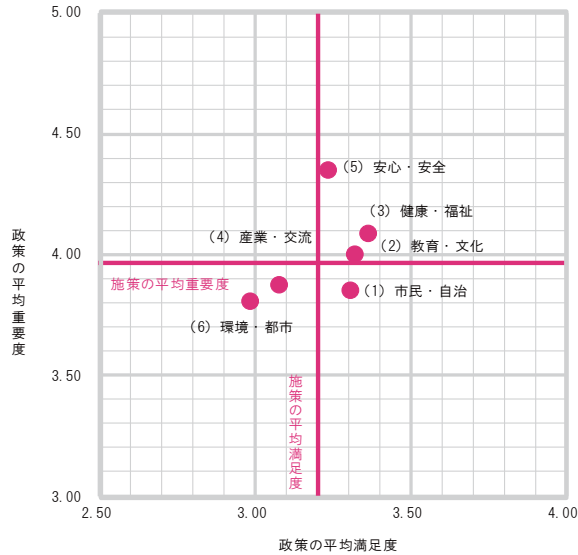
■長浜市総合計画の概要

長浜市総合計画は、長期的な展望に立ち、総合的かつ計画的に本市のまちづくりを行うための指針です。市の最上位に位置する計画として、市の施策全体を体系化し、各分野別計画の総合調整を果たしながら進捗管理を行うものです。



■基本となる6政策の満足度・重要度・ニーズ得点

- 全施策に対する満足度の平均は3.20、重要度の平均は3.96、ニーズ得点は11.09となっています。
- 満足度が高いのは、(3)健康・福祉(3.36)、(2)教育・文化(3.32)、(1)市民・自治(3.31)、(5)安心・安全(3.23)です。
このうち、(2)教育・文化、(3)健康・福祉、(5)安心・安全については、重要度も高くなっている。
- 満足度が低いのは、(6)環境・都市(2.98)、(4)産業・交流(3.08)となっています。
- ニーズ得点は、(5)安心・安全(12.03)、(6)環境・都市(11.49)、(4)産業・交流(11.32)などで高くなっており、これらは施策の充実が求められる政策分野と考えられます。



※満足度と重要度については、下表に示すように、各施策について、5段階で評価してもらい、これに1点から5点の点数をつけ、その平均点(加重平均)を算出しています。したがって、点数が高いほど、その施策の取り組みに対する満足度が高く、また、その施策の今後の取り組みが重要だとする認識が強くなっています。

現在の満足度(行政評価)	
とてもよくやっている	5点
まあまあよくやっている	4点
どちらともいえない	3点
あまりやっていない	2点
やっていない	1点

今後の重要度	
とても重要	5点
まあまあ重要	4点
どちらともいえない	3点
あまり重要でない	2点
重要でない	1点

表 6 政策別の満足度・重要度・ニーズ得点(平均)

	満足度	重要度	重要度-満足度	ニーズ得点
全施策平均	3.20	3.96	0.76	11.09
(1)市民・自治	3.31	3.85	0.54	10.37
(2)教育・文化	3.32	4.00	0.68	10.71
(3)健康・福祉	3.36	4.09	0.73	10.78
(4)産業・交流	3.08	3.87	0.80	11.32
(5)安心・安全	3.23	4.35	1.11	12.03
(6)環境・都市	2.98	3.81	0.82	11.49

※ニーズ得点は、内閣府が実施している調査などでも指標の一つとして用いられるもので、重要度が高く、満足度が低い項目ほど重点的な対応が必要とされているものと考えられます。ニーズ得点はそのような「重点的な対応の必要性」を指標化したものです。

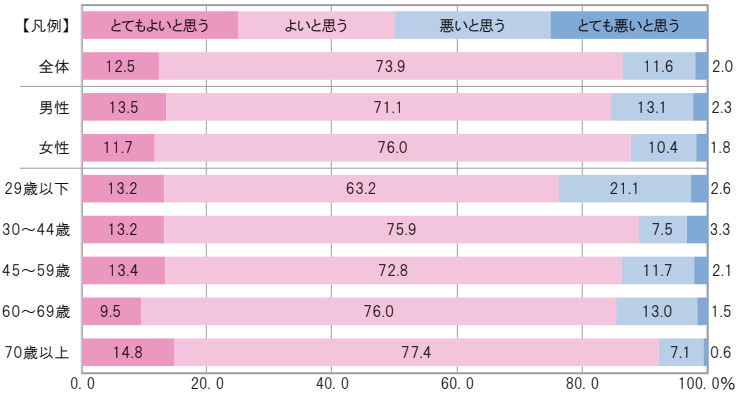
ニーズ得点の算式は以下によります。

$$\text{ニーズ得点} = \text{重要度} \times (6 - \text{満足度})$$

■長浜市の「住みよさ」

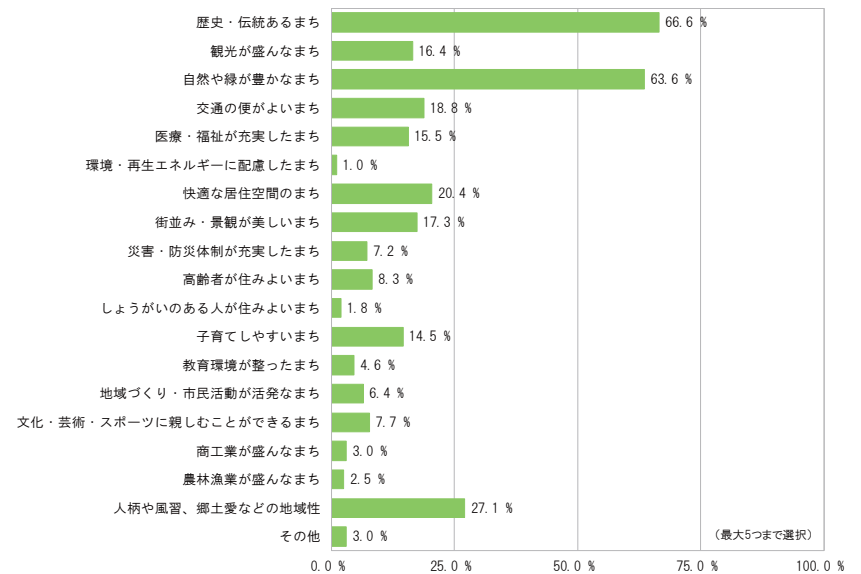
問 長浜市の「住み心地」についてどう思いますか？

- 「とてもよいと思う」が12.5%、「よいと思う」が73.9%で、およそ86%が住み心地を「よい」としています。
- 性別では、女性の方がわずかに評価が高くなっています。
- 年齢別では、70歳以上では「とてもよいと思う」が多く、29歳以下では「悪いと思う」が多くなっています。



問 あなたが思う長浜市の「良いところ」、「愛着・誇りを感じる場所」は、どのようなことですか。

- 「歴史・伝統があるまち」(66.6%)、「自然や緑が豊かなまち」(63.6%)の2つが大きくなっています。以下、「人柄や風習、郷土愛などの地域性」(27.1%)が続いています。
- 「環境・再生エネルギーに配慮したまち」、「しょうがいのある人が住みよいまち」、「農林漁業が盛んなまち」、「商工業が盛んなまち」といった、福祉、環境、産業の分野での評価は極めて低い状況にあります。



55施策の満足度・重要度・ニーズ得点

施策（取組）	満足度 （行政評価）	重要度	ニーズ得点
全施策平均	3.20	3.96	11.09
A1 人権を大切に人づくりの推進	3.39	3.99	10.41
A2 男女共同参画社会づくりの推進	3.14	3.73	10.69
A3 多文化共生と国際交流の促進	3.31	3.72	10.02
A4 意欲のある人・団体が地域で主体的に活動できる仕組みづくり	3.42	3.80	9.81
A5 安心して暮らすことができるコミュニティづくり	3.62	4.30	10.26
A6 市政への市民参画の機会の充実	2.97	3.54	10.74
A7 家庭における教育環境の充実化	3.24	4.12	11.38
A8 地域とともに進めるよりよい学校づくり	3.39	4.07	10.64
A9 公教育の充実	3.24	4.12	11.36
A10 高等教育機会の充実	3.14	3.81	10.90
A11 相談体制の充実と規律ある学校づくり	3.20	4.06	11.37
A12 就学前教育の充実	3.52	4.15	10.32
A13 生涯学習の推進	3.51	3.92	9.78
A14 文化・芸術・スポーツ活動の振興	3.43	3.91	10.05
A15 青少年の健全育成	3.23	3.83	10.59
A16 家庭や地域が連携した子育て体制づくり	3.45	4.30	10.99
A17 多様な保育サービスの充実	3.47	4.23	10.69
A18 子どもたちが心豊かでたくましく育つことができる環境づくり	3.36	4.02	10.60
A19 結婚支援の推進	2.90	3.58	11.10
A20 母子保健・医療サービスの充実	3.38	4.27	11.17
A21 子育てにかかる経済的負担の軽減	3.43	4.18	10.74
A22 高齢者が活躍する社会づくり	3.32	3.88	10.41
A23 高齢者が健やかに暮らせるまちづくりの推進	3.42	4.23	10.92
A24 しょうがい福祉の充実	3.26	4.16	11.39
A25 社会保障制度の健全運営と生活支援の充実	3.31	3.86	10.37
A26 全ての世代が健康でいきいきと生活できるまちづくり	3.59	4.21	10.16
A27 市民協働による地域福祉の推進	3.39	3.83	9.97
A28 地域医療体制の充実	3.42	4.39	11.33
B1 地域産業の振興	3.07	3.93	11.52
B2 持続できる地域農業の推進	3.06	4.02	11.82
B3 森林整備と林業の活性化	2.81	3.63	11.58
B4 鳥獣害対策の推進	2.91	3.91	12.07
B5 雇用・就労機会の拡充	2.91	4.23	13.05
B6 企業誘致の推進	2.84	4.07	12.84
B7 次世代成長産業の育成	2.94	3.90	11.90
B8 地域の伝統・歴史・文化の継承	3.52	3.80	9.40
B9 美しい景観の保全・創出	3.40	3.84	10.00
B10 移住しやすい居住環境づくり	2.89	3.84	11.94
B11 市域一体となった観光のまちづくり	3.35	3.71	9.84
B12 地域魅力の発信と集客交流の展開	3.24	3.63	10.03
B13 防犯対策の充実	3.07	4.35	12.74
B14 交通安全対策の充実	3.18	4.35	12.25
B15 危機管理体制の強化	3.23	4.32	11.97
B16 消防・救急体制の強化	3.45	4.37	11.16
B17 地球温暖化対策の推進	2.78	3.76	12.10
B18 再生可能エネルギーの利活用の推進	2.95	3.70	11.27
B19 循環型社会の構築	3.26	4.15	11.38
B20 自然環境保全・公害の未然防止によるよりよい環境づくり	3.13	3.95	11.36
B21 緑豊かなまちづくりの推進	3.19	3.75	10.54
B22 誰もが住みよい居住環境づくり	2.91	3.83	11.83
B23 多様な交通体系（鉄道・バス等）の整備・維持	2.72	4.10	13.46
B24 中心市街地の活性化の推進	2.97	3.47	10.51
B25 市北部地域の活性化の推進	2.92	3.47	10.70
B26 社会資本の整備	3.16	4.24	12.03
B27 地域情報化の推進	2.83	3.46	10.97

平均満足度	(3.20)	3.20以上	3.40以上	3.60以上
平均重要度	(3.96)	3.96以上	4.20以上	4.40以上
ニーズ得点	(11.09)	11.09以上	11.50以上	12.00以上

□満足が高い上位3施策は、「A5 安心して暮らすことができるコミュニティづくり」「A26 全ての世代が健康でいきいきと生活できるまちづくり」「B8 地域の伝統・歴史・文化の継承」となっており、重要度の高い上位3施策は、「A28 地域医療体制の充実」「B16 消防・救急体制の強化」「B13 防犯対策の充実」となっています。

□ニーズ得点が高い施策（行政需要が高い施策）は、「B23 多様な交通体系（鉄道・バス等）の整備・維持」「B5 雇用・就労機会の拡充」「B6 企業誘致の推進」などとなっています。

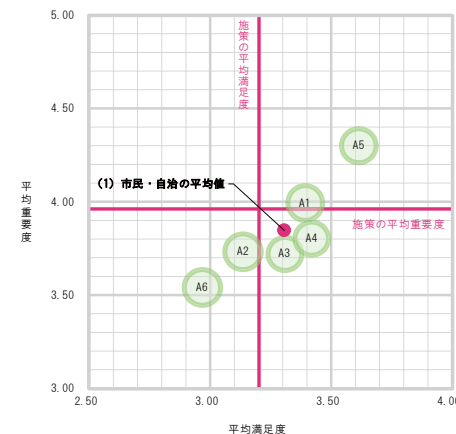
6政策別にみる施策の満足度と重要度の分布

※緑の円の大きさは、ニーズ得点の大きさに比例している。

1 市民・自治 ～市民と共に創る～

いつの時代もまちづくりの主役は市民です。時代の変化に伴って多様化・高度化するニーズや複雑化する地域課題の解決に向けて、まちづくりの原点は「人」であることを思い起こし、市民一人ひとりの主体的な参画と、地域づくり協議会や自治会、NP0、市民活動団体など、まちづくりに関わる様々な主体の力を育むとともに、その力を生かした連携・協働を行いながら、官民一体となったまちづくりを進めます。また、多様な価値観・ライフスタイルなど、一人ひとりの個性を認め合い伸ばし合いながら、豊かな人間性を持ち、健やかに成長できる環境づくりに取り組みます。

- 「A5 安心して暮らせるコミュニティづくり」、「A1 人権を大切に人づくりの推進」は、満足度・重要度ともに平均値より高くなっています。
- 「A6 市政への市民参画の機会の充実」、「A2 男女共同参画社会づくりの推進」の2施策は、満足度・重要度ともに平均値より低くなっています。

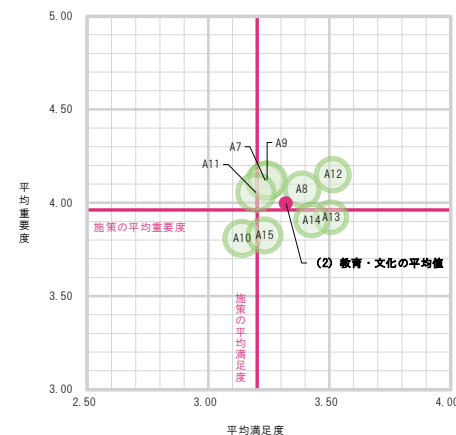


- (1) 市民・自治の平均値
- A1: 人権を大切に人づくりの推進
A2: 男女共同参画社会づくりの推進
A3: 多文化共生と国際交流の促進
A4: 意欲のある人・団体が地域で主体的に活動できる仕組みづくり
A5: 安心して暮らすことができるコミュニティづくり
A6: 市政への市民参画の機会の充実

2 教育・文化 ～健やかで豊かな心が育つ～

次代を担う子どもたちが、それぞれの個性や能力を伸ばすことができるよう、教育環境の整備を図るとともに、学校、家庭、地域社会が一体となり、豊かな人間性とたくましさを与えた子どもの育成に努めます。また、市民一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯学習の機会の充実や文化、スポーツ活動の推進に取り組みます。

- 「A11 相談体制の充実と規律ある学校づくり」は、満足度が平均値より低く、重要度は平均値より高くなっています。
- 「A10 高等教育機会の充実」は、満足度・重要度ともに平均値より低くなっています。
- その他7施策の満足度は、平均値より高くなっています。

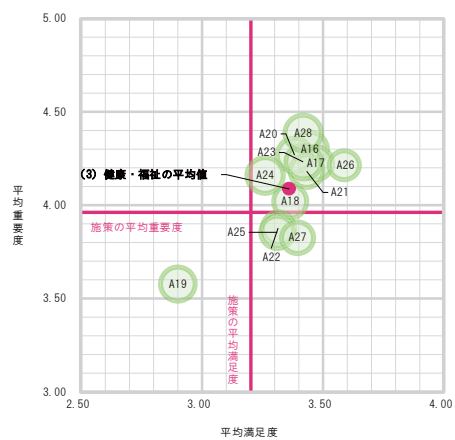


- (2) 教育・文化の平均値
- A7: 家庭における教育環境の充実化
A8: 地域とともに進めるよりよい学校づくり
A9: 公教育の充実
A10: 高等教育機会の充実
A11: 相談体制の充実と規律ある学校づくり
A12: 就学前教育の充実
A13: 生涯学習の推進
A14: 文化・芸術・スポーツ活動の振興
A15: 青少年の健全育成

3 健康・福祉 ～いきいきと温かく生きる～

地域に暮らす全ての人が、生涯を通じて充実した生活を営むことができるよう、健康づくり・予防医療の取組や、地域のなかで支え合う医療・福祉体制の充実を図ります。また、地域の輪のなかで、次代を担う子どもたちが健やかに育ち、子育て世代が安心して育てることができ、高齢者世代が知識・経験を生かしていきいきと活動できる環境づくりに向けて、家庭や地域と一体となった取組を進めます。

- 「A19 結婚支援の推進」は、満足度・重要度ともに平均値より低くなっています。
- その他 12 施策の満足度は、平均値より高くなっています。

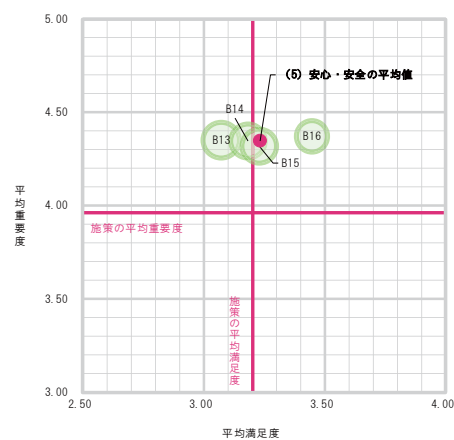


- A16: 家庭や地域が連携した子育て体制づくり
- A17: 多様な保育サービスの充実
- A18: 子どもたちが心豊かでたくましく育つことができる環境づくり
- A19: 結婚支援の推進
- A20: 母子保健・医療サービスの充実
- A21: 子育てにかかる経済的負担の軽減
- A22: 高齢者が活躍する社会づくり
- A23: 高齢者が健やかに暮らせるまちづくりの推進
- A24: しょうがい福祉の充実
- A25: 社会保障制度の健全な運営と生活支援の充実
- A26: 全ての世代が健康でいきいきと生活できるまちづくり
- A27: 市民協働による地域福祉の推進
- A28: 地域医療体制の充実

5 安心・安全 ～不安なく健やかに暮らす～

頻発する様々な災害や事故・犯罪に対応し、有事の際に備えた危機管理体制の強化や、地域の防災・防犯体制の充実に取り組み、災害・犯罪に強いまちづくりを進めます。また、消防や救急体制のさらなる充実を図り、誰もが安心して安全に生活できる環境づくりに取り組みます。

- 「B13 防犯対策の充実」、「B14 交通安全対策の充実」は、満足度が平均値より低く、重要度が平均値より高くなっています。
- その他 2 施策は、満足度・重要度ともに、平均値より高くなっています。

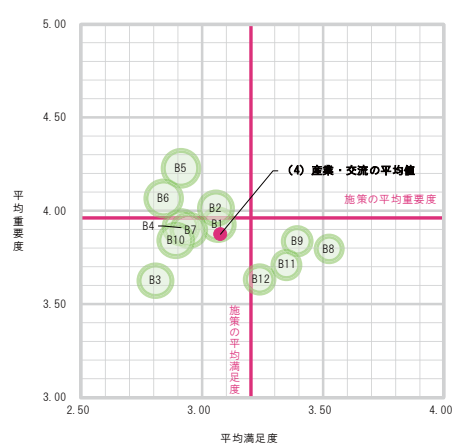


- B13: 防犯対策の充実
- B14: 交通安全対策の充実
- B15: 危機管理体制の強化
- B16: 消防・救急体制の強化

4 産業・交流 ～まちの魅力が光り活力にあふれる～

既存産業の活性化とともに、新エネルギーやバイオ産業など新たな産業の創出・育成と雇用づくり、起業の支援など、地域経済基盤の安定と振興に向けた取組を進めます。また、歴史・風土・文化に根ざした地域資源を保存し、それらを生かして、地域への愛着や誇りを育みながら新たな魅力を形作るとともに、魅力を生かした交流で賑わう環境づくりに取り組みます。

- 「B2 持続できる地域産業の推進」、「B5 雇用・就労機会の拡充」、「B6 企業誘致の推進」の 3 施策は、満足度が平均値より低く、重要度が平均値より高くなっています。
- 「B1 地域産業の振興」、「B3 森林整備と林業の活性化」、「B4 鳥獣害対策の推進」、「B7 次世代成長産業の育成」、「B10 移住しやすい居住環境づくり」の 5 施策は満足度・重要度ともに平均値より低くなっています。

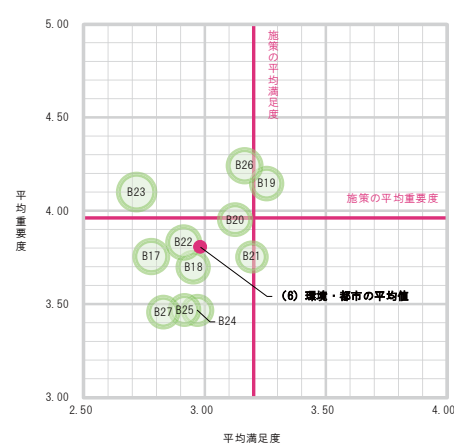


- B1: 地域産業の振興
- B2: 持続できる地域産業の推進
- B3: 森林整備と林業の活性化
- B4: 鳥獣害対策の推進
- B5: 雇用・就労機会の拡充
- B6: 企業誘致の推進
- B7: 次世代成長産業の育成
- B8: 地域の伝統・歴史・文化の継承
- B9: 美しい景観の保全・創出
- B10: 移住しやすい居住環境づくり
- B11: 市域一体となった観光のまちづくり
- B12: 地域魅力の発信と集客交流の展開

6 環境・都市 ～水と緑に包まれ住まう～

地域が育ててきた豊かな自然環境を保全・活用し、次代に継承していけるよう、一人ひとりが身の周りの環境について考え、環境負荷の低減に向けた取組や生活を実践できる環境づくりに取り組みます。また、人口減少社会に対応しながら都市基盤や生活環境の維持、地域のコミュニティづくりを進め、それぞれのまちの活力を維持しながら、一人ひとりがつながりをもって生活できる環境づくりに取り組みます。

- 「B23 多様な交通体系（鉄道・バス等）の整備・維持」、「B26 社会資本の整備」の 2 施策は、満足度が平均値より低く、重要度が平均値より高くなっています。
- その他の施策のうち、「B19 循環型社会の構築」を除く 8 施策は、満足度・重要度ともに平均値より低くなっています。



- B17: 地球温暖化対策の推進
- B18: 再生可能エネルギーの利活用の推進
- B19: 循環型社会の構築
- B20: 自然環境保全・公害の未然防止によるよりよい環境づくり
- B21: 緑豊かなまちづくりの推進
- B22: 誰もが住みよい居住環境づくり
- B23: 多様な交通体系（鉄道・バス等）の整備・維持
- B24: 中心市街地の活性化の推進
- B25: 市北部地域の活性化の推進
- B26: 社会資本の整備
- B27: 地域情報化の推進